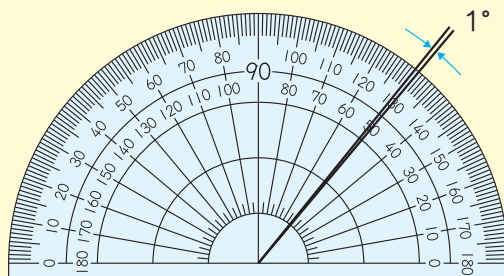




◆角の大きさの表し方

角の大きさの表し方を調べましょう。

- ① 直角を **90** 等分した 1 こ分を 1 度と
いい、**1°** と書きます。
- ② 直角は **90** 度です。
- ③ 角の大きさをはかるには、**分度器**
を使います。



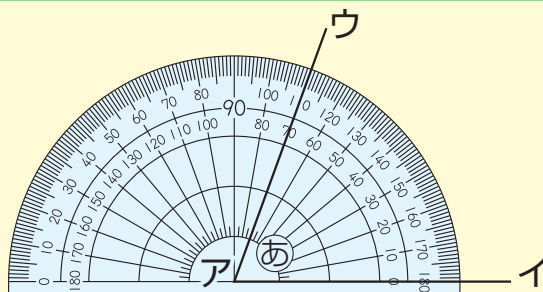
角の大きさのことを
かくど
角度ともいうよ。



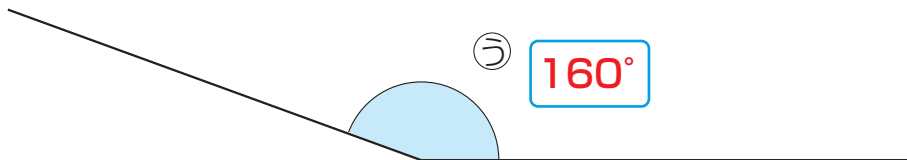
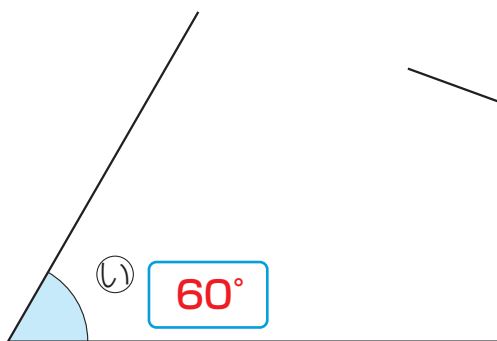
◆角度のはかり方

下の㊦から㊥の角度をはかりましょう。

- ① 分度器の **中心** を頂点ア
に合わせる。
- ② 0° の線を辺 **アイ** に重ねる。
- ③ 辺アウと重なっているめもりを
よむと、㊦の角度は **70°** です。



直角 (90°) より小さい
ときは 70°、大きい
ときは 110° とよむよ。



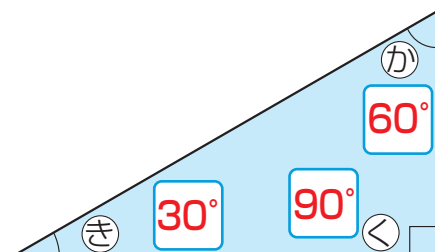
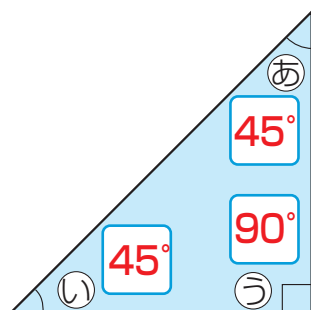
㊥のように辺が短いときは、
辺をまっすぐのばすといいよ。



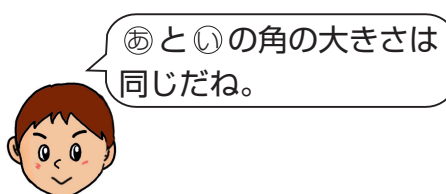
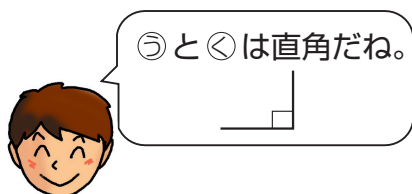


◆三角定規の角の大きさ

三角定規の角の大きさを調べましょう。



① 上のあからう、かからくの角度をはかりましょう。

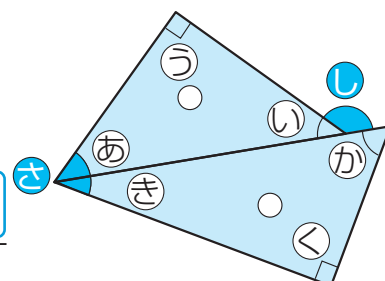


② さの角度を求めましょう。

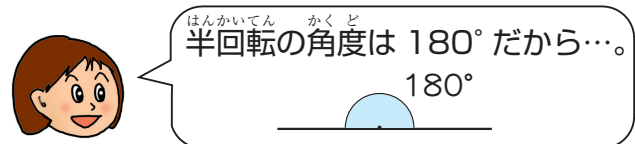


$$45 + 30 = 75$$

答え 75°

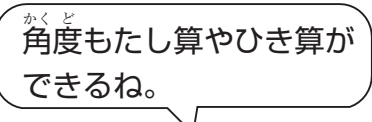


③ し of 角度を求めましょう。



$$180 - 45 = 135$$

答え 135°

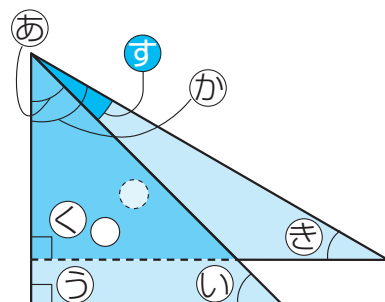


④ すの角度を求めましょう。



$$60 - 45 = 15$$

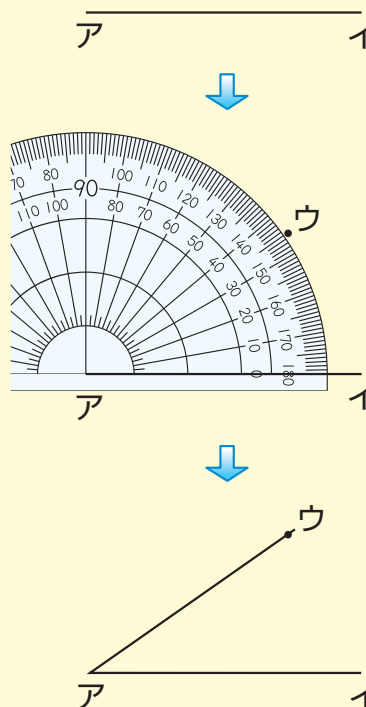
答え 15°



◆角のかき方

35° の角のかき方

- ① 辺アイをかく。
- ② 分度器の中心を点 **ア** に合わせて、
0° の線を辺 **アイ** に重ねる。
- ③ 35° を表すめもりのところに、点ウをうつ。
- ④ 点 **ア** と点 **ウ** を通る直線をかく。



分度器を使って、いろいろな大きさの角をかきましょう。

① 80° の角



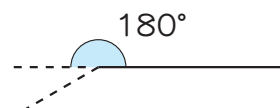
② 145° の角



③ 210° の角



210° は、180° と
あと何度かな。

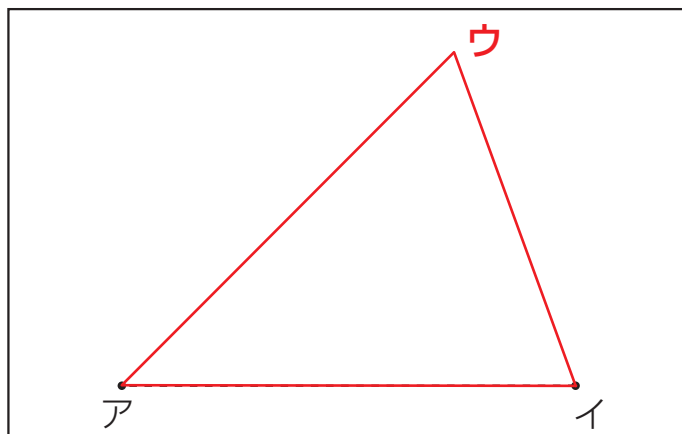
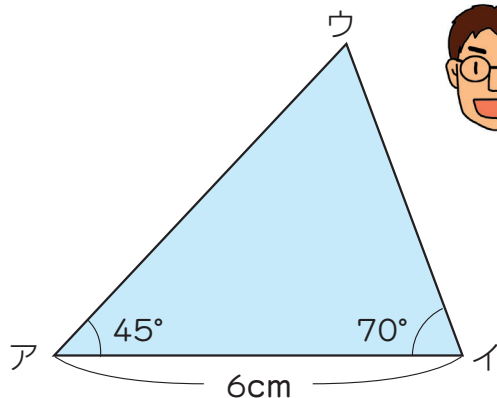




つぎ 次のような三角形をかきましょう。

じょうぎ ふんどき つか 三角定規と分度器を使ってかこう。

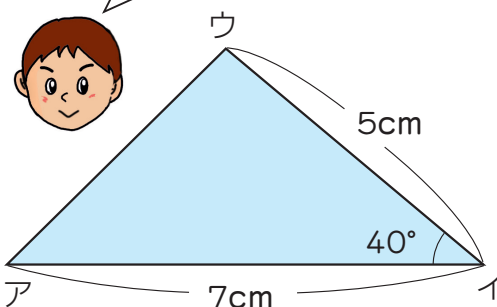
①



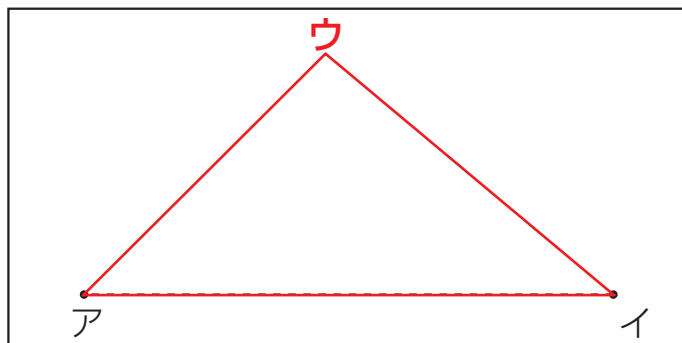
② 点アを中心にして、45° の角をかこう。

まず、7cm の^{へん}辺アイをかいて…。

②

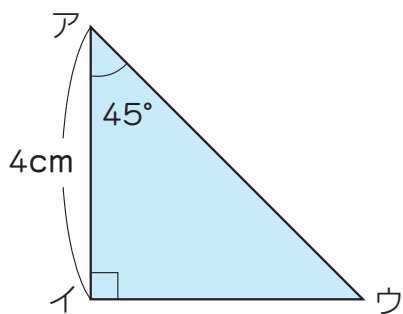


③ 点イを中心にして 70° の角をかいたら、交わった点を点ウとする。

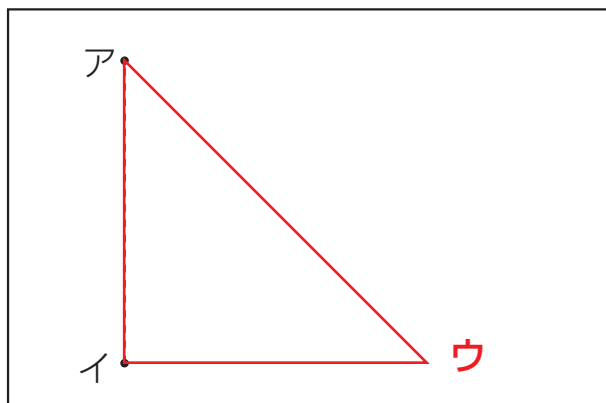


つぎ 次に、点イを中心にして 40° の角をかいて…。

③



つぎ 次に、5cm の^{へん}辺をはかったら…。



は 90° だね。

